

相談支援センター 絆

この度の令和6年能登半島地震により被災された皆様、ならびにそのご家族の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。皆様の安全と被災地の一日も早い復興そして被災された皆様の生活が1日も早く平穏に復することを祈り申し上げます。

今回は向陽台病院主催の2023年度依存症治療拠点機関研修事業の薬物研修を受けましたので、研修内容の報告をさせていただきます。

依存症とは誰でもなりうる、ありふれた病気であるにも関わらず、多くは「意思の問題」「我慢の問題」として捉えられている現状があります。しかし、依存症とは意思や我慢では止められない『病気』であること、理解が必要です。精神論でどうにかする病気ではなく、むしろ悪化する可能性もあるとのことでした。

また、回復のために大切なこととして、「依存で苦しむ方々が『本音を言えるようになること』つまり、『正直な気持ちを、安心して話せるようになること』を徹底して行うことが回復への突破口となる」とのことでした。

最後に、回復には「適切な治療と支援」が必要です。一人や家族で悩まず、絆や専門機関等にまずはご相談ください。

